

【令和5年度 卒業証書授与式 式辞】

本日ここに、大阪府立登美丘高等学校 第72回卒業証書授与式を挙行いたしましたところ、保護者の皆様にはお忙しい中、ご出席を賜り、誠にありがとうございます。ここにめでたく、お子様が栄えある卒業をお迎えになりましたこと、心よりお祝い申し上げます。この栄誉は、保護者の皆様が、お子様を励まし、温かく育てこられた賜物であり、ご覧のとおり、お子様は大変頼もしい若者に成長しました。この間に寄せられました本校へのご支援に対しまして、また、このたび卒業記念品として「ウォータークーラー」を寄贈していただき、重ねてお礼を申し上げます。大切に使用させていただきます。ありがとうございました。

ご来賓の皆様には、公私何かとご多用のところ、晴れのこの良き日にご臨席を賜りました事、また平素より、本校教育活動へのご支援はもとより、地域の未来を担う子供たちの健全育成にご尽力いただいておりますこと、本当にありがとうございます。高いところからではございますが、厚くお礼申し上げます。

さて、ただ今卒業証書を授与しました272名の卒業生のみなさん、改めて卒業おめでとうございます。

思い起こせば4年前の今日、うるう年の2月29日、皆さんは中学2年生でしたか、当時の安倍首相が、全国一斉の学校休業を宣言いたしました。それから4年、みなさんは、中学校3年生の一年間、そして、登美丘高校の最初の2年間、とても厳しい制限を受けてきました。中3の1年間、部活動はできましたか？プールは入れましたか？修学旅行はどうだったんでしょう。登美丘での修学旅行も、2泊に短縮、今、これまた厳しい環境で戦っている石川県・富山県の修学旅行でした。

しかし、厳しい制限の中でしたが、皆さんは明るく、楽しく、できることをしっかり行い、いい思い出を作ってくれました。しんどい時に、逆に皆さんの笑顔に勇気づけられました。ありがとうございます。そして最終年度の今年度は、制限も緩和され、登美丘本来の一年間を過ごせたのではないのでしょうか。また、何と言っても今年度は、登美丘高校創立100周年でした。今、大阪府に府立高校は154校ありますが、100年を経た学校は30数校との事です。歴史ある学校で、共に過ごせたのは、本当に嬉しい出来事でした。

そんな皆さんに送る言葉をひとつ。100周年式典の時に、59期生のakaneさんが話していたことです。akaneさんが自分の人生で一番大切にしていることは、「挑戦」とのこと。そして「挑戦して、行動したら誰かが見つけてくれる」この言葉に、あの日、衝撃を受けていたんです。確かにこの5年間 akaneさんの挑戦・行動力には驚いてばかりでした。5年前、初めて僕が登美丘に来た時、akaneさんは世界に挑戦していました。そのためには新潟の大会で優勝しなくてはならない。当然のように優勝して、権利をつかむ。次の関門はお金。公立高校だからお金がない中、クラウドファンディングに打って出て、たった3か月で1千万を超える寄付を集めました。結果世界二位。驚きの始まりでした。そして、ある日、イギリスにある日本大使館から電話がかかってきました。「イギリスの

トラガルファー広場で登美丘高校に踊って欲しい」と。驚いて喜んで高校のルールも変えて、行くことにしました。「大使館の人に、どうしてうちに？」と聞くと「3月に大阪城でクイーンダンスを踊っていたでしょう。それを見たんです。クイーンと言えばイギリスですから」と。ああ、あのさんまさんの番組の挑戦で見つけてもらったんだと感心。ただ、とても残念なことにコロナになって、渡航はできなかったのですが。また、その一年前、本校ダンス部は、ハリウッドが、バブリーダンスを見つけて、「グレイテスト・ショーマン」という映画の前宣伝で「THis is me」の楽曲でダンスを踊っていたんですが、今度はそれを、Tokyo2020 組織委員会の方が見つけて声がかかります。「多様性の中で挑戦している人を応援したくて、その曲には「THis is me」がぴったりで、だから登美丘高校に踊って欲しい」と。その世界配信の時に一緒に歌っていたのが佐藤ひらりさんです、そう、その縁で、100周年記念式典でダンス部・吹奏楽部と共に「This is me」を披露くださいました。式典で akane さんは、「共に挑戦を続けましょう」と言っていました。今も、アバンギャルディを率いてアメリカズゴッドタレントに挑戦し、ファイナリストになり、そして紅白で yoasobi と一緒に出演、先日からCMでソフトバンクやハルヤマでダンスを披露している、確かに、挑戦は続いています。

「挑戦してたら、仲間もでき、応援者もでき、そして誰かがそれを見つけてくれる」

いい言葉だと思います。僕も挑戦を続けます。皆さんも挑戦を続けていきましょう。誰かがきっと、見つけてくれます。

最後に皆さん、登美丘高校は今年 101 年目。200 周年とは言いませんが、2033 年、皆さんが 28 歳の時に、多分 110 周年式典が開催されます。その日に、胸を張って、「強いから優しい」皆さんと笑顔で会えることを楽しみに卒業式の式辞といたします。

どうぞお幸せに。3 年間 ありがとう。

令和6年2月 29 日

大阪府立登美丘高等学校

校長 山本哲哉